

広大マスタース平成26年度平和科目

(前期) 「平和と人間Aー環境と生物の未来へー」

この科目は、主に自然科学系にウェイトをおく。人口増加、物質の偏在、食糧の不足、環境の劣化の諸困難にいかにか立ち向かうか。環境破壊の克服、新エネルギーの模索、バイオテクノロジー、国際政治、貧困等、真の意味での生物多様性の社会を考える。

<講義目次>

- (1) ガイダンス 授業の狙いと講師の紹介 (松田治男)
- (2) 21世紀に求められる科学技術 (松田治男)
- (3) 広島で被爆して平和を考える (植木研介、広島大学マスタース広島)
- (4) 広島投下の原子爆弾の構造・威力・被害と放射線障害 (松田正典)
- (5) 松原美代子さんからの平和メッセージ (三浦省五)
- (6) 地球環境の変貌 (安藤忠男)
- (7) 30年後の地球環境 (安藤忠男)
- (8) 生物多様性 (山本義雄)
- (9) 環境と再生可能エネルギー (鈴木寛一)
- (10) バイオテクノロジーと食の安全 (池上晋)
- (11) 平和と科学技術ー豊かな生活を求めて (平田敏文)
- (12) 平和と科学技術ー次世代バイオテクノロジー (平田敏文)
- (13) 平和と国際政治 (岩田賢司)
- (14) 現代哲学と平和 (金田晋)
- (15) 貧困・感染症・国際協力 (松田治男)

(後期) 「平和と人間Bー環境と生物の未来へー」

この科目は主に倫理、文化、教育の方面にウェイトをおく。近代科学と産業はめまぐるしく発達する一方で、科学、技術を使用する人間のモラル (倫理意識) が問われている。人びとは国家の論理に翻弄されながら自らの生き方を問い、相手国に住んでその苦難を経験し、なお平和の生活を切望している。また芸術やスポーツをはじめ政治や貧困の理解を通して、国境を超えた人びとの連帯を考える。

<講義目次>

- (1) ガイダンス 授業の狙いと講師の紹介 (松田治男)
- (2) 21世紀に求められる科学技術 (松田治男・元生物圏科学研究科)
- (3) 広島で被爆して平和を考える (植木研介、広島大学マスタース広島)
- (4) 広島投下の原子爆弾の構造・威力・被害と放射線障害 (松田正典)
- (5) 松原美代子さんからの平和のメッセージ (三浦省五)
- (6) 環境から見た人類の生長とその限界 (安藤忠男)

- (7) バイオテクノロジーと食の安全 (池上晋)
- (8) バイオテクノロジーと生物多様性 (池上晋)
- (9) 現代哲学と平和 (金田晋)
- (10) 戦争と記憶ー比治山に眠るフランス兵士 (原野 昇)
- (11) 日系アメリカ人をめぐる戦争と和解 (山代宏道)
- (12) 平和とスポーツの祭典とオリンピック (渡部和彦)
- (13) 平和と美術 (難波平人)
- (14) 平和と国際政治 (岩田賢司)
- (15) 貧困・感染症・国際協力 (松田治男)